



平成31年1月28日(月) おおぶち保育園

まだまだ寒い日が続きますが、子ども達の元気な声や姿にお部屋の中は暖かく感じられます。寒さに負けず元気いっぱいのみかんぐみさん！靴を履いて戸外にでることを喜び、園庭にある汽車の遊具や砂場、ドラえものの遊具に向かって楽しそうに保育士やお友だちと手を繋いで歩いていく姿が見られます。始めは上手く登れなかった階段も一段一段どんどん上手に上ることができるようになり何度も滑り台に挑戦する等、出来ることが増え、子どもたちも体を動かすことが楽しいようです。また、自分のマークや自分の場所等少しずつ覚えてきていることで、上着や帽子をとりにいこうとする姿があります。あそびに生活に日々、子どもたちの成長を感じ嬉しく思います。

来月も、暖かい日には戸外に出て体をのびのびと動かし、寒い日には、お部屋でままごとやシール貼り、お絵描き等じっくり子どもたちと関わっていきたいと思います。また、感染症等にも気を付けながら過ごしていければと思います。



《2月のわらい》

- 外気にふれながら体を動かし元気にあそぶ。
- 簡単な身の回りのことを保育士とやってみようとする。
- 保育士や友達と関わりながら好きなあそびを楽しむ。



お願い

☆ケガの原因にもなりますので、爪を短くきれいに保ちましょう。

週に一度、例えば“日曜日に切るぞ！”等と決めて、確認、お手入れをして頂けると習慣にもなりいいかなと思います。

☆冬場のスキンケアについて。

冬は空気が乾燥し、皮膚がカサカサと荒れ、かゆみが出る場合もあります。子どもは、肌のバリア機能が未発達なので、乾燥するとそのバリア機能がどんどん失われ、荒れていきます。そのため、清潔と保湿を日常的に心がけてもらうといいかなと思います。

